

平成 29 年度 地域活性化検討専門部会 実施計画（案）について

検討事項

（1）今年度の取り組みについて

- ・全体スケジュールの確認
- ・各取り組みの実施内容等の確認
- ・7/22（土）トマト&ブルーベリー収穫体験の報告

（2）今後の予定について

（3）その他

地-1 サイン・散策マップの検討・試行

計 画

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 散策等の適切な誘導、地域の紹介、マナーアップなども含めたサインの検討・試行を行う。(里地里山保全利活用専門部会と連携) <p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 【散策環境の向上】来訪者が快適に散策できたり、目的地へ円滑にたどりつける環境を確保すること 【マナーアップ】ゴミのポイ捨てや農地の無断立ち入りなど注意喚起をして、来訪者のマナー向上を促すこと 【地場材の活用】黒川地域の竹や樹木などの利活用を促す。
実施体制、対象者等		<p>主 催：和光大学（制 作：和光大学教員と学生）</p> <p>協 力：地元農業者、小田急電鉄、セレスモス、黒川営農団地管理組合（農業用倉庫）</p> <p>事務局：麻生区役所</p> <p>対象者：黒川地域の来訪者</p>
実施内容	実施予定日	平成 29 年 10 月～11 月頃
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場への誘導 <黒川駅～汁守神社～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場>
	周知・PR	散策マップの配布（黒川駅、セレスモス、町会回覧等）
	内容	<p>① サインの設置</p> <p>サインの制作に当たっては、里地里山保全利活用専門部会とも連携していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合案内サイン（黒川駅から明治大学黒川農場までの全体マップ） 誘導サイン（散策ルートの誘導のためのサイン） 位置サイン（里山アートの紹介サイン） <p>②散策マップ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「農と環境を活かしたまちづくり」の取り組みの PR や里山アートの設置場所の紹介なども併せて、暫定版の散策マップを配布する。
	予算等	サイン、散策マップの制作費
その他		—

昨年度の取り組み

実施概要	実施日時	平成 28 年 11 月 12 日 (土) ～11 月 20 日 (日)
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場への誘導 <黒川駅～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場>
	参加者数	アート鑑賞者：約 1 0 0 0 名 (参考：収穫祭来場者 1761 名、パンフレット配布数等より推測)
実施状況 (写真等)	①総合案内 (黒川駅前)	②里山アート作品の紹介
		
	③誘導サイン (黒川駅前～明治大学黒川農場周辺)	
		
	④散策ルートマップ (2000 部)	
		
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	・ルートマップについては、アンケートで全員がわかりやすいと回答	
評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)	・昨年の意見を踏まえ、文字を大きくし、文字と背景との色の差をつけるなどの工夫をした。今年度は特に見えにくい等の意見はでなかった。	
その他	-	

地-2 里山景観づくりの検討・試行

計 画

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒川地域の景観向上や来訪者を楽しませるため、緑地や農地に菜の花等季節の草花を植える「里山の景観づくり」の検討・試行を行う。 <p>目的</p> <p>【散策環境の向上】来訪者が黒川の自然を楽しみながら散策できる景観を形成する。</p> <p>【認知促進】里山環境に適した花景観を創出することで、黒川の新たな魅力としてPRし、都市の中で貴重な環境が残っている現状を多くの人に伝える。</p>
実施体制、対象者等		<p>担当：麻生区役所</p> <p>アンケート対象者：収穫祭来場者</p>
実施内容	実施予定日	未定
	実施場所	黒川海道特別緑地保全地区
	周知・PR	—
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・里山の風景と調和した花の景観を形成するため、農作業への影響を考慮しつつ、種類を検討する。
	予算等	—
その他		—

地-3 HP 等による取り組み紹介とイベントPR

計 画

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農と環境のまちづくりの取り組みを積極的にPRするため、コンテンツやPR媒体の充実 ・ホームページの更新充実、収穫祭時での紹介パネルの作成、各種取り組みでのアンケートを実施 <p>目的</p> <p>【取り組みのPR・情報発信】 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連した取り組みのPRや明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会、各専門部会の審議内容などの情報を発信し、市民に周知する。</p> <p>【担い手づくり】 「農と環境を活かしたまちづくり」の取り組みやイベント等の参加募集、実施後の活動報告などを行い、取り組みに賛同し、活動に協力してくれる担い手づくりにつなげる。</p>
実施体制、対象者等		<p>担当：麻生区役所 アンケート対象者：収穫祭来場者</p>
実施内容	実施予定日	<p>収穫祭でのパネル展示・アンケート：平成29年11月11日（土） ホームページ：随時更新</p>
	実施場所	<p>パネル展示・アンケート：明治大学黒川農場 本館1階会議室</p>
	周知・PR	<p>麻生区ホームページ（インターネット）</p>
	内容	<p>①取り組みの紹介とPR 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連した取り組みのPRや明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会、各専門部会の審議内容などの情報を発信し、市民に周知する。</p> <p>②イベントの参加募集と活動報告 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連したイベント等の参加募集、実施後の活動報告などを行う。</p> <p>③イベントアンケート調査 来場者に向け、農と環境を活かしたまちづくりに関するアンケート調査を行う</p>
	予算等	<p>アンケート印刷費、パネル印刷費、アンケート回答者へのノベルティ代</p>
その他		-

昨年度の取り組み

実施概要	実施日時	収穫祭でのパネル展示・アンケート：平成 28 年 11 月 12 日（土） ホームページ：随時更新
	実施場所	パネル展示・アンケート：明治大学黒川農場
	参加者数	収穫祭アンケート 149 件 （昨年 100 件）
実施状況 (写真等)	<p>・収穫祭におけるパネル展示、アンケートを行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">  </div> <p>・黒川の風景を用いたノベルティグッズを作成し、アンケート謝礼として配布した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <p>・麻生区ホームページにおいて「農と環境を活かしたまちづくり」として情報を発信した。</p>	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・竹あんどんについては、約 7 割がやってみたい、興味があると回答 ・美術展示については、約 8 割が鑑賞してみたい、興味があると回答、取り組みについてのニーズが確認できた。 	
評価と今後の進め方 等（専門部会での検討事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は時間を決めずにアンケートを集めたが、目標の回答数を集めることができた。 	
その他	-	

地-4-1 <グリーンツーリズム>

トマト&ブルーベリー収穫体験の実施

計 画

概要・目的	概要	・20～30代男女のモニターを募集し、トマトとブルーベリーの収穫体験と、とりたてを食べる食農体験イベントを実施
	目的	【農体験のPR】黒川産の野菜や果物のPR。参加者に農業を楽しみ、興味関心を深めてもらい、黒川や農業を身近に感じてもらうきっかけとする。 【参加者以外へのPR】報道（メディアあさお）に取り上げてもらうことにより、参加者以外へも幅広い麻生区の農業についての周知を図る。 【ニーズ調査】若い世代の農業についてのニーズや活性化のための意見をいただき、今後の取り組みの参考にする。
実施体制、対象者等		主催：麻生区役所 協力：明治大学黒川農場、セレスモス、川崎市農業振興センター農地課 対象者：川崎市在住・在学の20～30代の男女（モニターとして、当日及び後日送付のアンケートにご回答いただける方）
実施内容	実施予定日	平成29年7月22日（土） 9：30～13：30 9:20 黒川駅南口集合
	実施場所	・ブルーベリー収穫体験：川崎市が借りているブルーベリー畑 ・トマトの収穫体験&農場見学：明治大学黒川農場 ・座談会&アンケート調査等：明治大学黒川農場
	周知・PR	・麻生区ホームページ内での告知 ・タウンニュース掲載 ・チラシの配布（イオン掲示板、食品衛生協会経由飲食店舗、区役所・市民館ラックなど）
	内容	①収穫体験 ・ブルーベリーの収穫 ・トマトの収穫 ②明治大学黒川農場の見学 ・参加者に明治大学黒川農場を見学してもらう。 ③座談会とアンケート調査 ・収穫体験や広報についてなど、今後の様々な取り組みに対するニーズや改善点などの意見をいただき、今後の取り組みの参考にする。
	予算等	参加費無料
その他		-

実施・評価

実施概要	実施日時	平成 29 年 7 月 22 日 (土) 9:30~13:30
	実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーベリー収穫体験：川崎市が借りているブルーベリー畑 ・トマトの収穫体験&農場見学：明治大学黒川農場 ・座談会&アンケート等：明治大学黒川農場
	参加者数	14 名 (申込：22 名、欠席連絡有 3 名、連絡なし 5 名)
実施状況 (写真等)	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">9:30 黒川駅南口</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">9:50 ブルーベリー畑</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">10:10 明治大学黒川農場到着 ・農場見学 ・トマトの収穫体験</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">12:00 黒川農場本館 2 階 ・座談会 ・アンケート記入</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">13:20 セレサモスにて解散</div> </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-top: 10px;">     </div>	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・麻生区にこんな取組があるとは知らなかった。 ・収穫体験は、よい経験になった。 ・区内に農地があることが分かったり、農場に入ることができて、嬉しい驚きだった。 ・20~30代が対象だったので、1人でも参加しやすかった。 	
評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫できる量が多く、参加者の満足度が高かった。また、座談会を実施したことで参加者同士の交流が図れた。 ・SNS やかわさきイベントアプリ等を活用した告知方法の検討。 	
その他	-	

地-4-2 <グリーンツーリズム> ジャガイモの収穫体験

計 画

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の方を対象にジャガイモの収穫体験を実施し、植え付けから収穫までを通して体験できるイベントにする。 <p>目的</p> <p>【農体験のPR】黒川産の野菜や果物のPR。収穫だけでなく、植え付けの段階から1年を通じて活動することで、参加者に農業を楽しみ、興味関心を深めてもらい、黒川や農業を身近に感じてもらうきっかけとする。</p>
実施体制、対象者等		<p>主催：麻生区役所 協力：黒川地域、セレスモス 対象者：麻生区民（主なターゲット層未定）</p>
実施内容	実施予定日	未定
	実施場所	黒川地域の農地（未定）
	周知・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・麻生区ホームページ内での告知 ・チラシの配布（イオン掲示板、食品衛生協会経由飲食店舗掲示、区役所・市民館ラックなど）
	内容	<p>①植付体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じゃがいもの育て方の講習会 ・植付 <p>②わき芽かき体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芽かき作業の説明と実施 ・追肥の実施 <p>③草取り作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑の囲い込み（支柱たて）、雑草等の草取り <p>④収穫体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じゃがいもの収穫体験 ・試食パーティ
	予算等	参加費：800円程度
その他		<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作付けの場所、講師等の確保 ・類似の既存イベントとの差別化、目的・効果の明確化

地-5 <地域農産物等の活用>菜の花プロジェクト

計 画

概要・目的		<p>菜の花プロジェクトの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜の花プロジェクトは、「農」「地域交流」「循環型資源」を念頭にモデル的な取り組みの1つとして、菜の花を栽培し、その油の利用と、廃油の資源化によるバイオマス資源の地域循環を目指している。 ・平成26年度から明治大学黒川農場の協力により圃場の一部（約2a）にナタネを播種、収穫、菜種油を製造している。平成29年度も継続し、6月頃に種取り、10月に種時きを予定。 ・また、製造した菜種油を使用し、麻生区内の店舗と協働開発したクッキーを、明治大学黒川農場収穫祭で販売し、活動のPRを図る。 <p>菜の花プロジェクトの目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休耕地の活用や里山景観の魅力向上のため ・地元農産物の活用した加工品開発 ・里地里山を活用して循環の仕組みを考えていくため
実施体制、対象者等		<p>主催：明治大学黒川農場、地元農業者、地元店舗、かえるプロジェクト（市民団体）等</p> <p>協力：麻生区役所</p>
実施内容	実施予定日	<p>菜の花の栽培：通年</p> <p>商品の販売：平成29年11月11日（土） 収穫祭等</p>
	実施場所	明治大学黒川農場
	周知・PR	収穫祭チラシ、市政だより、町内会回覧等
	内容	<p>① 地元店舗と協力し開発した商品（全粒粉クッキーなど）の販売による活動のPR</p> <p>② 旬の地場野菜を使用した親子料理教室の開催（3回）</p> <p>③ 地域内資源循環への理解を深めるための環境教育プログラム・教材の作成</p>
予算等		-
その他		

地-6 里山アート制作と展示 【里山アートサンポ】

計 画

概要・目的		<p>概要 地区内の農と里山環境を活かした里山アート展示を試行的に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーティストによる作品展示 ・里山アートをめぐるツアー <p>目的 【地場材の活用】黒川地域の竹等を活用した作品を制作する。 【地域の魅力向上】黒川地域の里山にアート作品を展示することで、黒川地域の景観や里山の魅力のPRにつなげる。</p>
実施体制、対象者等		主催：和光大学 制作：和光大学表現学部の学生、卒業生 協力：地元農業者、明治大学、小田急電鉄 事務局：麻生区役所
実施内容	実施予定日	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の展示：11月10日（金）～19日（日）頃 ・ツアー実施：未定
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場の間
	周知・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・麻生区役所ホームページ内での告知 ・チラシの配布 等
	内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 和光大学表現学部の学生の作品 ② 里山アートをめぐる散策ツアー
	予算等	製作費
その他		

<昨年度の取り組みの様子>

実施概要	実施日時	平成 28 年 11 月 12 日 (土) ～11 月 20 日 (日)
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場への誘導 <黒川駅～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場>
	参加者数	アート鑑賞者：約 1 0 0 0 名（参考：収穫祭来場者 1761 名、パンフレット配布数等より推測）ツアー参加者 8 名
実施状況 (写真等)	<p>●アート作品展示（合計 12 点、アートパフォーマンス 1 回）</p>     <p>●サトヤマアートサンポ 2016 ツアー（11/12、19）</p>  	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・農場の収穫祭までの道すがら、美術作品を見ながら歩ける企画としてとても気に入っています。 ・とても良い試みだと思います。黒川はいいところですね。 ・作品の解説版をもう少し詳しくして欲しい。 ・アートの取り組みは面白いと思うが、有名になると自動車の渋滞などが心配。 	
評価と今後の進め方等 (専門部会での検討事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・ツアー参加者が少ないことが課題。事前申し込みは心理的負担となるので、当日受付とすることを検討。 	
その他	-	